

1月16日(日)に第232回西宮掃除に学ぶ会が開催されました。  
今回は関西大学サッカー部監督前田雅文さんと4年生部員の多田羅洗貴さん  
や宋ご一家、小林母子、黒い母子、甲川さん、山中さん連参加下さり全員18名で  
活気溢れる掃除の会となりました。特に子供さん3名が大変真摯に便器に向かい  
お母さんと一生懸命そして笑顔で取り組んで頂き大人の我々にパワーを頂きました。  
お蔭様でリズムよくトイレ掃除が進行し充実した月例会となりました。  
ご参加のみなさんありがとうございました。

前代表世話人 佐藤弘一

## 鍵山秀三郎先生の言葉

過去相も現在相も

相ではない

過去相に過ぎない



## ◆第232回 西宮神社 おかめ茶側 トイレ掃除

1月16日日曜日令和4年初トイレ掃除です。大変良いお天気でした。  
学生さん1人、監督さんが1人、初参加の方が大人4人、子供さんが3人合計18人の方にご参加頂きました。  
リーダーは佐藤弘一さん、副リーダーは堀、道具説明は佐藤薫さん、注意事項は大谷さんでした。

### <体験感想>

#### 関西大学体育会 サッカー部監督 前田 雅文さん

今回、佐藤さんにご紹介頂き西宮神社の清掃に大学生と2人で参加しました。当日は、親子3組、男性2人、  
女性1人の参加者で約2時間かけて男子トイレの便器掃除や床掃除、壁掃除を行いました。  
清掃に参加して、一緒に清掃に参加されていた方々がどのような想いで清掃されているか知れ考えさせられました。  
私が普段あまり意識していなかった点などもあり、新しい視点を持つ事ができました。  
帰宅後には自宅の水回りの掃除をしたいと考え、清掃用品を買い揃え毎日少しずつおこなっております。  
片手間で行うのではなく、しっかり汚れと向き合って取り組んでいます。  
私自身もこのような出会いを頂けて、日常の中に変化が見られました。また機会があれば、参加したく考えおります。



#### 関西大学体育会 サッカー部 4年 多田羅 洗貴さん

本日は西宮神社の清掃活動に参加させていただき、ありがとうございました。トイレ掃除をするのは中学生以来のことで、  
当時のサッカー部の監督が言っていた、「トイレ掃除ができない人が、サッカーなんてできない」。  
逆にトイレ掃除を誰よりも真面目にやれば、そいつはサッカーが上手くなる」という言葉を思い出しながら、今回掃除をしました。  
回の活動で学んだ事を先輩達に還元して、関西大学体育会サッカー部も次回から積極的に参加していけるように、呼びかけてみようと思います。  
本当にありがとうございました。

#### 甲川 壽浩さん

手ぶらで参加させてもらった上に、こんなに清々しい気持ちになるなんて。  
これも事前の準備、片付け、スタッフの皆さんの献身があつてこそです。ありがとうございます。  
掃除を終えて自宅に帰ってきたら、家の前の生垣の中にゴミが散乱。  
これまでなら気づいても見て見ぬふりをしていましたが、今日はほつておけず、生垣の中に腕を突っ込んでゴミ拾い。  
視線を下げると、それまで気づかなかったゴミまで見えてきて結構なゴミの量に。終わった後、生垣の樹々が生氣を取り戻したように感じました。  
環境に秩序を入れる効果に驚かされました。

#### 黒井 裕華さん

西宮神社のトイレ掃除に参加させて頂きました。  
ゴミ拾いの活動は普段からしておりますが、トイレ掃除、しかも神社の！しかも男子トイレ！！は初体験でした。  
大便秘担当でなかなか大変でしたが、それでも普段から参拝に来られた方が綺麗に使われているお陰で、軽やかに掃除することができました  
掃除の会の皆さんから教えて頂いた、道具の使い方・向き合い方・片付け方がとても参考になり、素敵だなと思いました。  
最後の締めでどなたかが言っていた、「水が本当に冷たくて大変だけど、これも季節感だと思います」という言葉がとても印象に残っています。  
一緒に参加した娘も、たくさん褒めて頂いたとても楽しかったようで、帰宅してから我が家のトイレをピカピカにしてくれました。  
貴重な経験をありがとうございました！

#### 小林 智恵さん

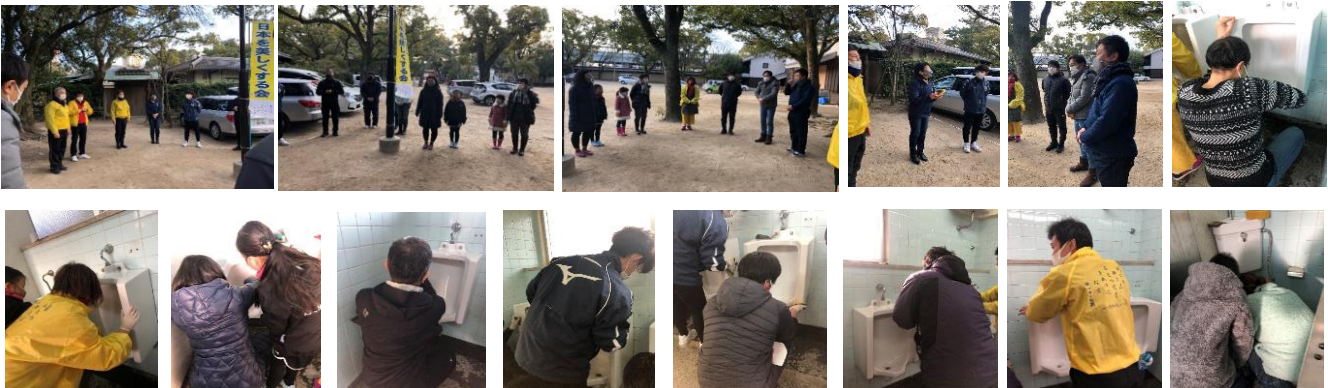
いつも自己流で掃除をしていたので、日本を美しくする会さんに掃除のやり方教えてもらい、向き合い方がわかりました。  
やればやるほど楽しくなり、便器が可愛くなり、そして一緒にやってる方々と話していないのに仲間意識これが人間関係にも同じように  
置き換えられるなど感じました。向き合い方を知ればそれをやり続けることで心は通じ合い向き合えば向き合うほど、  
その人のいい部分を磨いていけるのでは！？と感じました。が芽生えてきました。  
これが人間関係にも同じように置き換えられるなど感じました。向き合い方を知ればそれをやり続けることで心は通じ合い向き合えば向き合うほど、  
その人のいい部分を磨いていけるのでは！？と感じました。  
また、ぜひ参加させてもらって学んでいきたいと思ひます。

#### 小林 あいりさん

はじめはくさいな〜とか嫌なきもちもあつたけど、やっているとどんどんキレイになって、においもいにおいになってうれしかった。  
たのしかった。また、ママといっしょにいきたいです。

#### 宋 英勲さん

西宮神社の男子便所の掃除をしました。掃除道具を大事にすることと効果的に使うことがわかりました。  
また他の人と比べず、自分と向き合う大切さがわかりました。終わった時の空気がかわったのを感じました。いろいろな所からこられており、  
優しく、楽しく掃除しているように感じましたので私も見習いたいと思ひました。た。  
皆さんもいろいろな所からこられており、優しく、楽しく掃除しているように感じましたので私も見習いたいと思ひました。  
継続されているのも素晴らしい、一番見習うべきところかなと思ひました。子供も参加させていただけまして、とても良い経験だったと思ひます。  
自身で掃除することにより自信がついたと思ひます。これからも続けていきたいと思ひます。ありがとうございます。





●次回開催 西宮神社トイレ掃除 (おかめ茶側 トイレ掃除)  
 第233回 2月20日 日曜日 (毎月 第3日曜日) 受付 7:45~  
 第234回 3月20日 日曜日 (毎月 第3日曜日) 時間 8:00~10:00ごろ



◆ようやくお渡しできました！

中学生・高校生のころから西宮神社トイレ掃除・三宮街頭清掃に参加されていた石井麟太郎さんが2020年香川大学医学部に入学されました。コロナ禍でなかなか入学お祝いの白衣を渡すことができませんでしたが、ようやく渡すことができました。お礼のメッセージが届きました。

石井 麟太郎さん

入学祝いに白衣をいただきありがとうございます。いただいた白衣を着て病院での実習や研究室での活動に取り組んでいます。掃除の会で学んだ謙虚さや感謝の気持ちを忘れず、子どもの心に寄り添える小児科医を目指してこれからも日々精進していきたいと思います。本当にありがとうございます。



◆令和4年 西宮神社十日えびす祭りの様子

西宮掃除に学ぶ会が西宮神社のトイレ掃除をはじめ20年になりました。そして、6年前から関西学院大学サッカー部の方々が西宮神社トイレ掃除に参加下さっております。継続していることにより、信頼関係が出来上がり、新たなご縁を繋いでいます。えびす様を祀る神社の総本山西宮神社では、1月の「十日えびす」は多くの参拝客で大変にぎわいます。そのため、大量のごみも発生するようです。「9日10日11日」の三日間ゴミ掃除などを手伝ってくれる人を紹介してほしいとの依頼があり、関西学院大学サッカー部さんにお話をしたところ、西宮神社様と関西学院大学サッカー部さんとのご縁を掃除で繋ぐことになりました。ゴミを処理するだけでなく、雨が降れば水たまりの整備、お賽銭の回収などなされてました。



雨の中  
11時から  
23時まで  
のお手伝い  
です。

お賽銭回収は15か所を行われました。

●次回開催 神戸三宮街頭掃除  
 第169回 2月23日 水曜日 (毎月 第4水曜日) 受付 5:45~ 時間 6:00~7:00  
 第170回 3月23日 水曜日 (毎月 第4水曜日) 受付 5:45~ 時間 6:00~7:00

<連絡・お問合わせ先>  
 西宮掃除に学ぶ会 代表世話人 石井 tel:090-8207-6045  
 制作担当 堀 tel:080-4392-0392